



2023年4月28日  
株式会社BJIT

## 丸紅株式会社との資本業務提携について

この度、バングラデシュで開発事業を手掛けるBJITグループは、丸紅株式会社（以下、「丸紅」）と資本業務提携（以下、「本提携」）※1 したことをお知らせします。なお、本提携については4月27日に東京で開催された「バングラデシュ貿易・投資サミット」のMOU交換式でも発表されました。

社会や企業の変革、生産性向上や業務効率向上に寄与するDX（デジタルトランスフォーメーション）がグローバル規模で加速する中、ソフトウェア開発等のITサービス需要はますます高まっています。世界のオフショアソフトウェア開発 ※2 の市場規模は2020年に約360億米ドルであり、2028年まで年間平均成長率15%で成長し、約1,120億米ドルまで達すると予想されています ※3。一方、DXを支えるITエンジニアは、先進国を中心に労働人口の減少や技術の多様化と複雑化により不足しています。

バングラデシュ政府はIT支援政策「Smart Bangladesh Vision 2041」を掲げ、IT産業を繊維産業に次ぐ同国の主力産業として成長させるべく、2019年に14億米ドルであったIT輸出額を2025年に50億米ドル、2031年には200億米ドルまで成長させることを目標に、IT産業支援や人材育成を推進しています。バングラデシュ全国で100以上の総合大学と1,400以上の単科大学でIT教育プログラムが提供されており、IT系学部の年間卒業生数は2012年の約5千人から2019年には約2万人まで増加しています。現在200万人いると言われているIT就業人口が2025年には300万人まで増加すると予想されており、今後も高い英語力とITスキルを持つ優秀なITエンジニアが数多く輩出されると見込まれています。

BJITグループと丸紅は戦略的パートナーとして、バングラデシュを拠点に有する、700人以上のITエンジニアのマンパワーを活用し、グローバルIT企業への飛躍を共に目指します。また、本件を通して社会や企業のDXに貢献し、デジタル技術を活用した社会変革・企業変革の実現を支援していきます。

（注：※1）BJITグループの中核企業であるBJIT Ltd.、および海外営業を統括する目的でシンガポールに設立されたBJIT Global Pte. Ltd.に出資

（注：※2）海外企業向けにソフトウェア、アプリケーションの開発やシステム運用・保守などの業務を行う事業

（注：※3）出典：Cognitive Market Research

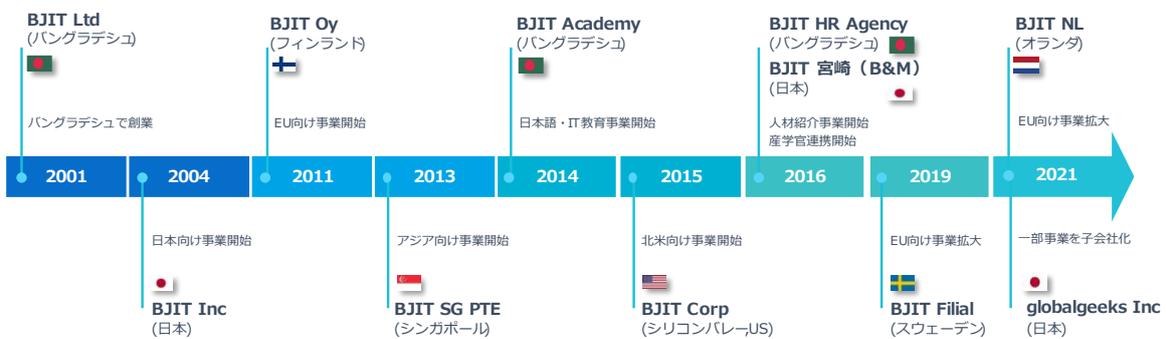


BJIT Ltd 本社  
(バングラデシュ・ダッカ)

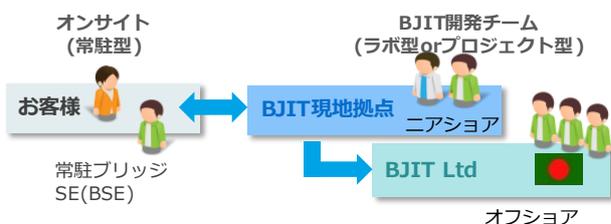


シェイク・ハシナ首相立会いのもと行われた  
バングラデシュ貿易・投資サミットでの MOU  
交換式

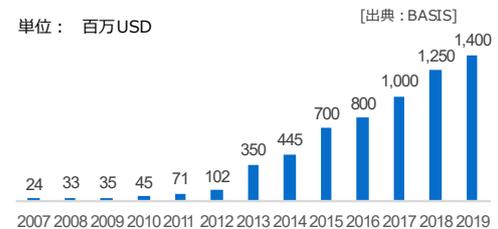
### BJITグループ沿革：現在は7か国にてグローバルに事業を展開



### グループで多様な開発体制を提供可能



### 高成長を続けるバングラデシュ IT輸出



#### <BJIT Ltd.概要>

本社所在地：H-2275,2279, Panchkhula, Satarkul, Badda, Dhaka-1212, Bangladesh  
 設立：2001年  
 代表者：Akbar JM  
 株主：Akbar JM 他  
 事業内容：ソフトウェア開発、保守・運用等のITサービス事業、エンジニア派遣・紹介事業  
 HP：<https://bjitgroup.com/>

以上